



市民病院

ハナちゃん通信

歯科口腔外科の紹介

問 市民病院管理課 ☎48-5050

今回は、皆さんに歯科口腔外科を紹介します。口腔外科とは、口腔、顎、顔面並びにその周囲の組織に現れる様々な症状に対応する診療科です。主に治療困難な歯や親知らずの抜歯をはじめ、顎関節症、外傷、骨折、インプラント治療、^{のうぼう}嚢胞、炎症、悪性腫瘍といった外科的疾患、口内炎などの口腔粘膜疾患、三叉神経痛、口腔乾燥症や口腔心身症などの内科的疾患の治療を行っています。

口腔や顎、顔面の異常は食事や発音、咬み合わせなどの機能的な障害に加え、審美的な障害を認めることが多く、心理面や精神面とも大きく関係しています。

当科は矯正歯科との連携により、顎のゆがみや咬み合わせを改善する顎変形症手術にも力を入れています。顎変形症手術により顔貌や咬合異常の改善だけでなく、審美面や心理面にも改善が持てるよう患者さんに合わせたテーラメイドな治療を提供しています。また、口腔ケアセンターでは全身麻酔で手術される患者、抗がん剤治療をされる患者、入院患者に対して専門的口腔ケアを提供し肺炎や術後感染、



多発性口内炎などの合併症の予防に努めています。

市民病院歯科口腔外科は地域の医療機関との病診連携を重要視し、地区における口腔外科基幹病院を目指しています。現在は歯科医師9人（うち研修医2人）、歯科衛生士3人のスタッフで毎日頑張っています。

歯と口は健康・元気の源です。歯や口のことで困っている人は当科に相談してください。

碧南の歴史へのいざない

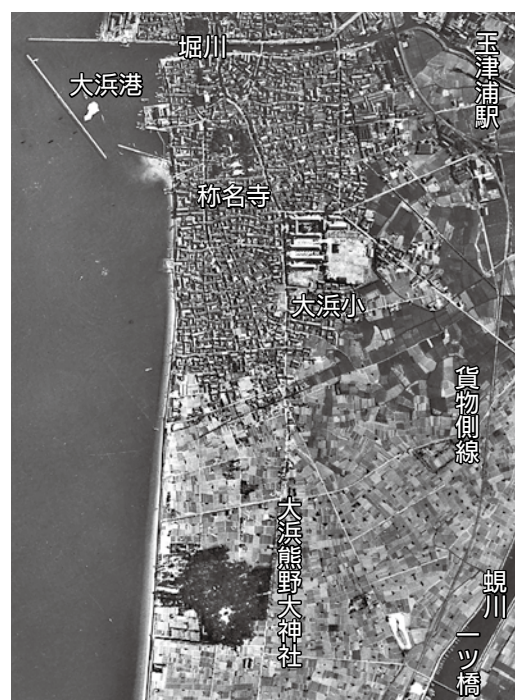
問 文化財課 ☎48-6602

No.93 空中写真散歩(11) ～大浜南部～

堀川の北から続く大浜の街並みが、大浜小学校の南西まで続いています。大浜港は、渡船で亀崎、半田、武豊、福江（田原市）に通じ、昭和22年（1947）には乗り込み、上陸でそれぞれ11万人余りが利用しました。また沿岸漁業や浅海養殖業が盛んでした。

大浜港の南には、大浜の名にふさわしい美しい海岸線が続いていました。特に大浜熊野大神社の西に広がる玉津浦海水浴場には、戦後遠方からも多くの海水浴客が訪れました。時には、玉津浦駅から延びる貨物側線を利用した電車が貨物駅（玉津浦海岸駅）まで5円で走り「お伽の国電車」と呼ばれたそうです。

現在、旧海岸線西側の海の埋立地は工業地帯となり、住宅地は権現町まで南に、また東に伸びて、住工分離した住みよい住環境が整備されてきています。



△米軍 1948 年撮影／国土地理院提供